

国際商学部(小論文) 問題解説

□■ 出題意図・評価方法・評価ポイント

本問は課題文の読解力と論理的思考能力を問う問題です。文章だけでなく、図も読み取れることが求められます。筆者の主張を理解した上で自分の考えを明らかにし、記述する能力が求められます。

- (1) 本問題の文章を理解し、必要な情報を抜き出しまとめて表現する力を問う問題です。筆者による「経済成長」の定義を正しく理解し、簡潔に説明できているかを問うています。
- (2) 本問題の文章とともに図表の内容を正しく理解できているかを問う問題です。図表を漠然と眺めるのではなく、細かい部分まで注視して読み解けるかを問うています。
- (3) 本問題の文章を理解し、要点をまとめて表現する力を問う問題です。2つの年で「普通のリンゴ」と「甘いリンゴ」の組み合わせが異なっており、価格が消費者の好みの強さを反映していることから、トータルのリンゴの数が同じでも経済が成長しているといえることを簡潔に解答しているかを重視します。
- (4) 本文や図表の内容を十分に把握した上で、一貫した論理の展開ができるかを問う問題です。本文における筆者の提言をふまえた上で、「あなたの考え」として有効な経済成長の手段を論じることが求められます。他者の意見に耳を傾け自らの考えをまとめる柔軟な思考、経済問題に対する関心、主体的な学習姿勢を評価する意図が含まれています。

□■ 受験生へのメッセージ

本問では、経済学や経営学に関する題材をもとにして、受験生の総合的能力を問うています。これらの学問を大学で専門的に学ぶための準備として、まずは、グローバル社会で起こっている様々な現象に対して、書籍、新聞、雑誌、インターネットのサイトなどで得られる情報を通じて積極的に関心を持ち、多様な視点を持って、その意味や背景にある考え方について総合的に理解しようとする態度や習慣を身につけてください。加えて、自身の身の回りで起こっている、見過ごしがちな小さなことに対しても気に留めて、その背後にあるものは何かを探求しようとする姿勢を身につけるようにしてください。大学では、自身の好奇心の源を理解し、自ら学びたいことを見出そうとする姿勢が常に求められます。どのような小さなことでも構いませんので、学びたいことを学ぶための一歩を自分自身で踏み出してください。さらに、グローバルに開かれた意識を自ら獲得するためにはどのように行動すればよいかについても、合わせて考えてみてください。